

単元案の概要

単元名: 日本企業のインターン疑似体験					
科目名	日本語演習Ⅱ	作成日	2017年1月30日	作成者	C班
学年/年次	大学3年生後期	クラス人数	20人	使用教材	レアリア、活動資料、ビジネス表現集
話題分野	自分と身近な人々、日常生活、人とのつきあい、学校生活、地域社会と世界	言語レベル	2~3	必要時間数	90分×18回
単元目標					
1. 日中のビジネス場面における振る舞い方の違いに気付き、理解し、対応できる。 2. ビジネス場面の表現・言葉・非言語行動を適切に使うことで、インターン先の企業や人々とつながる準備をする。					
コミュニケーション能力指標					
【自分と身近な人びと】 2-a. 職業について、口頭でまたは書いて紹介できる。 【人とのつきあい】 2-a. 電話の取り次ぎができる。 2-g. 人との付き合いを円滑にできるような表現を言ったり、聞いて理解したりできる。 2-i. インターネット・電話などの操作に必要な基本用語や指示を、読んで理解できる。 【地域社会と世界】 2-e. 身近な社会制度について、会話できる。 【学校生活】 2-d. (学校の)スケジュールについて、やりとりできる。 【日常生活】 2-d. その日にすることを箇条書きで記録できる。 2-e. カレンダーに書かれた予定を、だいたい理解できる。					
学習活動の流れ					
語彙・表現習得活動			学習シナリオ		
(基本会話は3年次前期までに学習済み) ビジネス用語・表現とビジネス会話(1~7コマ) ※ビジネス用語・表現: 「朝礼」「部長」「残業」など 職場生活/ビジネス特有の語彙や「承知いたしました」などの表現 ビジネス会話: 社内、社外でのビジネスの場における会話			<場面状況> ・中国の大学3年生・情報専攻(20人) ・4年次に日本企業へインターン参加。 <活動の流れ> 別ページ参照		
評価活動					
形成的評価			総括的評価 ※別途ルーブリックを作成してください		
・1回目のタスクシート ・グループ発表(ドラマの紹介) ・劇の練習時の様子・態度 ・振り返りシート(気づきやインターンへの抱負について)			劇のスク립ト、劇の発表		

学習シナリオ	
コマ数	<活動の流れ>
1～7	<p>【プレコミュニケーション活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターンとは何か、目的や心構えなどを学ぶ ・インターン先について知る(ネット、パンフレットなどで調べる)→グループで共有 → 全体で共有 ・会社の1日の流れを知る <p>《手段》</p> <p>中国の会社:親・身近な人に聞く 日本の会社:昨年度インターンに行った先輩・教師・日本人留学生に聞く</p> <p>※先輩数名に来てもらい、インターン終了後に記入した「インターンシップ振り返りシート」を元に、先輩が感じたプロジェクトとインターンとのつながりについて報告してもらったり、日本の会社の1日の流れや会社の様子、生活など体験談を話してもらう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス用語・表現 ・ビジネス会話
8	<p>【コミュニケーション活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教師が選んだ日本のビジネスドラマを見る。 2. ドラマを見て、日本のビジネス場面における振る舞いへの気付きや感想を言う。 (グループディスカッション→全体で共有) 3. タスクシート(場面ごとに使用されている表現や非言語行動について)をもとにもう一度ドラマを見て、シートに記入する。
9	<ol style="list-style-type: none"> 4. 前の週のドラマについてグループで話し合い、タスクシート完成(場面・言葉・非言語行動)。 <p>※タスクシートは提出</p> <ol style="list-style-type: none"> 5. ドラマに出てきた場面で使用されている語彙・表現を確認→ロールプレイ <p>※宿題:グループでドラマ探し(ビジネスのワンシーン)</p>
10	<ol style="list-style-type: none"> 6. グループで選んだドラマ(ビジネスのワンシーン)の状況説明を考える。 7. ドラマの概要発表+ドラマ視聴。見ながらタスクシートにメモを取る(中国語可)。 8. グループで気付きについてのディスカッション。
11、12	<ol style="list-style-type: none"> 9. 各グループが選んだビジネス場面について、シートをもとに表現や非言語行動の気づきを発表、まとめ、練習(ロールプレイ)する。(必要に応じて教師が新たな表現も教える)。
13	<ol style="list-style-type: none"> 10. 今年度インターンに行った先輩の体験談 <p>※言語・非言語行動の違い、会社における異文化体験などについて、学生が質問したいことを事前に先輩に伝えておく。</p> <p>※先輩が記入した「インターンシップ振り返りシート」も活用する。</p> <p>※授業や日々の学習を重ねて出てきた「不安や心配」について、先輩に相談する時間も設ける。</p> <ol style="list-style-type: none"> 11. グループで劇のシーンなどを決める。
14	<ol style="list-style-type: none"> 12. スクリプト作成
15、16	<ol style="list-style-type: none"> 13. 劇の練習(録画し、発音、ふるまい等のチェックもする) 14. 発表の仕方(導入部、劇の状況設定・内容のまとめ/説明、終結部)の練習
17	<ol style="list-style-type: none"> 15. 劇の発表(録画する) <p>今年度インターンに行った先輩にも来てもらい、コメントシートを書いてもらう。また、来ることができない先輩にも見てもらうために録画したビデオをFacebookの非公開ページ等を利用して共有し、そこにもコメントを書き込んでもらう。</p>
18	<ol style="list-style-type: none"> 16. フィードバック 17. 授業の振り返りとインターンに向けての抱負 <p>※4年次のインターン終了後には、「インターンシップ振り返りシート」を用いてふり返しを行う。</p>